

ウィンタークラブ通信（平成29年度）

平成30年1月23日

代表者：松岡 貴子

（編集者：杉山）

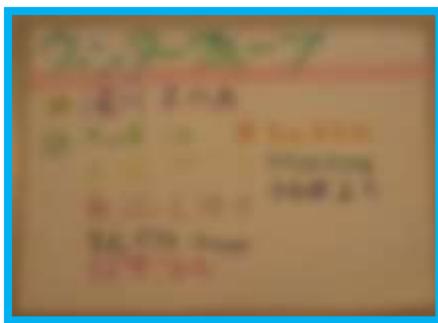
日頃より、Do&Goクラブへのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。また、ウィンタークラブへのご支援等に対して、重ねて、お礼申し上げます。

昨年中は大変お世話になり、ありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

短い冬休みが終わり、新学期が始まりました。皆さんはどのような年末年始を過ごされたのでしょうか。子どもの中には、こんな風に過ごしたよと楽しそうに色々な話を聞かせてくれました。私たち支援員も色々な話を聞くことができ、新年早々に嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

今年度の冬休みも、みんなで色々な活動を通してたくさんの経験をすることで、自分の新しい一面と出会えたのではないのでしょうか。子どもたちにとって、楽しい冬休みになったのであれば幸いです。

【グループの名前決め】



各グループで話し合い等を行ってグループの名前を決定しました。今回は、スマイルグループ・ウィンターグループになりました。通年で活動しているグループにウィンタークラブの子どもたちが加わりました。※☆は班長、◎は副班長です。副班長は2人います。

【年賀状を出そう】

年賀状の話をすると、友だちや祖父母等には書いたことがあるということだったので、子どもたちと話をし、保護者の方に年賀状を出すことにしました。子どもたちは、下書き、清書、ポスト投函（合志市工業団地設置）とすべて自分の手で行いました。年賀状は無事ご自宅まで届きましたでしょうか？



【飯高山へより道（だるまさんの一日）】



広場まで競争だ！



斎藤さんだぞっ！



年賀状をポストに投函した帰りに久しぶりに飯高山で遊びました。飯高山内を回る遊歩道を広場までみんなで走りました。初め、あまり乗り気でなかった子どもも周りが走り始めると一緒になって駆け出していました。広場では子どもから声が上がった『だるまさんの一日（※）』をしました。時間が過ぎるのを忘れて遊びが盛り上がりました。※ルールはそのままに、だるまさんがころんだ！のリズムに合わせて、だるまさんが〇〇した！という鬼が出すお題と同じことをする遊びです。

【2018年のカレンダーを作ろう（好きな絵本の一場面）】



学童・おうちなどにある絵本・本の中から好きなものを選び、その一場面（挿絵）を模写しました。絵をよく見ながら、色や形だけでなく表情や様子、どこに何があるといった位置関係などを何度も何度も確認しながら描く姿は真剣そのものでした。とても素敵なカレンダーになったのではないかと思います。ぜひ、今年一年おうちのリビングや子ども部屋に飾って使われてください。

【今年の漢字（2017年）】

日本漢字能力検定協会が、その年をイメージする漢字一字を公募し、中でも最も応募数の多かった漢字一字を、その年の世相を表す字として決定、公表する「今年の漢字」を、学童でも書いてもらいました。子どもたちには、事前におうち等で一字若しくは一言を考えてほしいことを伝えていたこともあって、考えたものや調べてきたものを紙に書いたりしてきている子もいました。雰囲気を感じてほしかったこともあり、筆ペンにも挑戦しました。習字を習っている上級生にお手本になってもらい、先に書いてもらいました。みんな慎重に、でも大胆に上手に書けていました。子どもたちはどんな「今年の漢字」を選んで書いたのでしょうか。保護者の皆様はどんな漢字一字を選ばれますか？

考えてきたことなどを基に、下書きをしました。

筆ペンで一筆入魂！

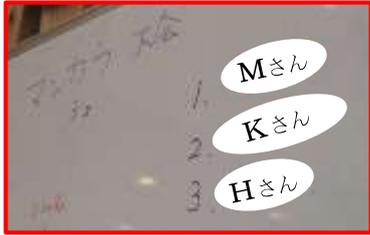
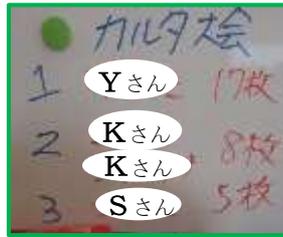
自分の漢字を一人一人発表しました。

【大掃除】



一年間の煤を払い、新年に向けて住居も心もきれいにする大掃除をみんなでしました。自分たちが使っている机椅子、棚など黙々と掃除をし、見違えるほどきれいになりました。大掃除を始めるにあたって、なぜ大掃除をするのかを少し話していますので何かの機会に聞かれてみて下さい。

【マンカラ大会・かるた大会】



新年最初の勝負事を行いました。子どもの中には、負けるからしたくない。やってもどうせ負けるからなどとマイナスな発言や気持ちが見られることもあります。勝負事なので勝ち負けはついてしまいます。勝敗にこだわることも大事ですが、挑戦すること、どうすれば勝てるかなどを試行錯誤する過程も大切だと私は思います。

以前、勝負事についてある子に「勝負事は挑戦した時点で、まず一勝！」と話をしました。勝負事に挑戦しなければ、勝った負けたといった話もできないのですから...やったもん勝ち！です。大人よりも失敗が許される今のうちに色々なことに挑戦して、たくさんの経験を積んでいき、挑戦することで様々な人や物事に会い、可能性を広げていってほしいと思います。

【不思議なコマで遊ぼう】



白黒の模様なのに回すとカラーに見える不思議なコマを見ると驚いた表情の子もたち。自分でデザインした物とデザインをプリントした物の2つのコマを作りました。作り方は簡単なので、おうちでも色々な模様のコマを作ってみてください。



【冬休みの思い出（学童絵日記）】

冬休みを振り返って、ウィンタークラブでどんなことをしたか思い出しながら「学童の絵日記」を書いてもらいました。そして、一人一人とても良い絵日記ができたので、みんなの前で発表してもらいました。



【遊び方決め（グループ対抗・混ぜこぜチーム）→みんなで遊ぶ】

グループ対抗と混ぜこぜチームをする



どのような遊び方をするか、出た答えが違っていたため2つのグループに分かれて話し合いました。それぞれのグループで意見を出し合い、相手グループに納得してもらえらる説明を話し合うことになりました。その中でも自分の意見を言える場を大切に、相手の意見を聞き入れる等することで、全員が納得して、遊びに入ることができたと思います。時と場合にもよりますが、しっかりと自分の意見を言えるようになってくれるといいですね。

混ぜこぜチームのみする



【最後に】

今回の冬休みはサンタさんからの手紙が来るなど、子どもたちだけでなく支援員にとっても記憶に残る冬休みになりました。また、子どもが自分たちで考え、協力する姿はとても素敵でした。今後、さらにより良いクラブを目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。

また、お会いできることを楽しみにしております。